



# 野庭すずかけ小だより

## 5月号

横浜市立野庭すずかけ小学校  
2024(令和6)年5月7日  
TEL 842-3105

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nobasuzukake/>

## 虫の目・鳥の目・心の目

校長 幸柳 康弘



「シロツメクサの先が薄い桃色なんて知らなかった。」  
「茎が何本も分かれた先に花が付いていた。」  
「アリの体は3つに分かれていた。」  
子どもたちの学習の一場面です。目を凝らし対象物を見つめ、あたかも“虫の目”のようになって変化や特徴を探しています。僅かな変化も見逃さない科学的な物の見方を学んでいるとも言えます。

放課後、ある職員が野庭すずかけ小学校学区の地図を拡大し掲示物を作成していました。話を聞くと「先生

や子どもたちが探してきた地域の学習教材を集めるのだ。」と言います。事物を俯瞰的にとらえ、“鳥の目”のようになって全体の特徴をとらえる見方を学ぶと言えるのではないのでしょうか。

“虫の目” “鳥の目” どちらも学習を進める上で大切な視点ですが、それともう1つ大切な目があると考えています。地域で暮らす方、働く方、お家の方、学校で共に学ぶ友達…。目には見えないけれど、様々な思いをもって日々暮らしています。そんな思いを感じとる“心の目”も学習を豊かにする上で欠くことのできない大切な目です。

5月、花が咲き乱れ虫や鳥たちの姿もたくさん見られる季節となりました。すずかけの子どもたちも躍動します。引き続きのご理解とご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

色とりどり花が咲き乱れています。ぜひ本校まで足をお運びください。



## 感謝

令和6年度がスタートし、1か月が経ちました。1年生も元気に登校しております。登下校で子どもたちの安全を見守ってくださる「すずかけ応援隊」の皆様。そして朝の学習準備や給食配膳準備をサポートしてくださる「学習ボランティア」「給食ボランティア」の皆様。心より感謝申し上げます。

